※事務局記入欄

|  |  |
| --- | --- |
| 受付日 | 年　月　日 |
| 受付番号 |  |

「きぼう」での静電浮遊炉を利用した材料研究テーマ募集

　（基盤研究利用コース）

提案書

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

有人宇宙技術部門

きぼう利用センター長　殿

研究代表者

所属機関・部署

　　　　　フリガナ

役職名・氏名

2022年度「きぼう」での静電浮遊炉を利用した材料研究テーマ募集（基盤研究利用コース）に以下の内容にて申し込みます。

|  |  |
| --- | --- |
| テーマ名(和文) |  |
| テーマ名(英文) |  |
| キーワード |  |

（□にチェックください）

|  |
| --- |
| JAXAからの選定結果の通知時に、評価コメントの通知を希望しますか。   * 希望する * 希望しない   なお、上記に係わらず採択者には評価コメントを通知します。また、不採択者には上記記載のない場合は、評価コメントの通知は行いません。 |
| □　　「きぼう」利用実験を広くアピールするため、テーマ採択決定後は、「機関名・研究代表者名・テーマ名」をJAXAホームページ等で公開することを、了承します。 |
| * 当該募集の募集案内及び共同研究契約書に記載の条件を十分に理解し、同意したうえで、本提案書及び申込データシートを提出します。   　　　　　　　　2022年　　月　　日 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | 記入欄 | | | |
| 提案試料  (最大6種類)  (詳細はデータシートへ記入) | 試料1（日本語名称） | |  | | | |
| 試料2（日本語名称） | |  | | | |
| 試料3（日本語名称） | |  | | | |
| 試料4（日本語名称） | |  | | | |
| 試料5（日本語名称） | |  | | | |
| 試料6（日本語名称） | |  | | | |
| 研究体制 | 研究代表者 | 所属機関/部署 |  | | | |
| 住所 |  | | | |
| 役職 |  | | | |
| 氏名 |  | | | |
| 国籍 |  | | | |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当 | □非該当 | | |
| 氏名（英文表記） |  | | | |
| 役職（英文表記） |  | | | |
| 所属機関/部署（英文表記） |  | | | |
| E-mailアドレス |  | | | |
| 電話 |  | | | |
| 研究分担者1 | 所属機関/部署 |  | | | |
| 役職 |  | | | |
| 氏名 |  | | | |
| 国籍 |  | | | |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当 | □非該当 | | |
| E-mailアドレス |  | | | |
| 分担概要 |  | | | |
| 研究分担者2 | 所属機関/部署 |  | | | |
| 役職 |  | | | |
| 氏名 |  | | | |
| 国籍 |  | | | |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当 | □非該当 | | |
| E-mailアドレス |  | | | |
| 分担概要 |  | | | |
| 研究分担者3 | 所属機関/部署 |  | | | |
| 役職 |  | | | |
| 氏名 |  | | | |
| 国籍 |  | | | |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当 | | | □非該当 |
| E-mailアドレス |  | | | |
| 分担概要 |  | | | |
| 研究分担者4 | 所属機関/部署 |  | | | |
| 役職 |  | | | |
| 氏名 |  | | | |
| 国籍 |  | | | |
| みなし輸出特定類型（チェック欄） | □該当 | | □非該当 | |
| E-mailアドレス |  | |  | |
| 分担概要 |  | | | |
| 研究代表者の所属機関における共同研究契約　契約担当者 | | 部署・役職 |  | | | |
| 氏名 |  | | | |
| E-mailアドレス |  | | | |
| 電話 |  | | | |

|  |
| --- |
|  |
| 提案実験の概要　（200字程度）  （研究の目的、宇宙実験の内容、成果の活用等、宇宙実験のみならず地上研究を含めた全体の研究について概要を記載ください。） |
|  |
| 現在の研究状況・課題　（400字程度）  （研究の背景、国内外の関連研究の最新状況を踏まえて、現在の研究状況・課題を記載ください。） |
|  |
| 研究の意義・目的　（400字程度）  （現在の課題を踏まえて、宇宙実験の目的、目標達成のための課題解決方法・工程について、明確に記載ください。  類似または競合する研究・技術と比べて、提案研究にどのような特色や優位性があるのかがわかるように記載ください。） |
|  |
| 宇宙実験の必要性　（100字程度）  （なぜ地上で実現不可能であるのか、なぜ宇宙での実験が必要なるのかを明確に記載ください。） |
|  |
| 提案研究の進展によって期待される成果及び波及効果　（200字程度）  （宇宙実験が地上研究のどこにどのように寄与する/必要となるのかを明確に記載ください。  宇宙実験で得られた成果が社会に与える影響および波及効果について記載ください。） |
|  |
| 実施体制・環境　(100字程度)  （試料の安定供給、課題解決のために、人員・設備が準備されていることを明確に記載ください。） |
| 記載例  研究実施人員：　代表研究者・分担研究者他、大学院生ｘ名が研究に参加  解析環境：　研究室に解析に必要な実験機器（遠心機・ＰＣＲ等）はあり、大学の中央研究施設に共有設備としてｘｘが設置されている。 |
| 過去の宇宙実験との関連性　(対象者のみ)  （過去の宇宙実験から得られた成果、今回の実験の位置づけ、発展性等について記載して下さい。） |
|  |
| 学術論文等外部発表状況　（過去10年を目安とし、5報程度まで）  （提案実験試料に関連した、論文・学会発表・特許等について記載ください。  ・過去の宇宙実験の成果を含むものについては、先頭に”○”を付けてください。  ・氏名の下に研究代表者は二重下線、研究分担者は一重下線を引いてください。  ・責任著者の場合は、氏名のあとに「\*」を付加してください。  ・学術論文の場合は雑誌のIFを最後にIF=ｘｘという形で記載ください。IFは最新（2021年版）を記載してください。） |
| 記載例：  Shiba D\* et al. Development of new experimental platform ‘MARS’—Multiple Artificial-gravity Research System—to elucidate the impacts of micro/partial gravity on mice. Sci Rep. 2017 Sep 7;7(1):10837.　（IF=4.996）） |
| 研究資金獲得状況  （本提案に関連しないものでも可） |
| 記載例：  研究資金： JSTさきがけ「○○」領域、研究題目「○○な手法による原理解明」（2019～2021）、  社内研究経費　約1000千円を確保済み　等） |
| 若手研究者  （若手研究者(※)に該当する場合は、以下にチェックを入れ、博士号取得年月を記載してください。  （※）研究開始時（2023/4/1予定）に博士の学位取得後８年未満の研究者。博士の学位を取得見込みの者及び博士の学位を取得後に取得した産前・産後の休暇、育児休業の期間を除くと博士の学位取得後８年未満となる者を含む。） |
| * 若手研究者に該当する。（博士号取得年月：　　　　年　　　月） |

|  |
| --- |
| ●　アンケート  （選考とは関係ありません。次回の募集に向けてご協力をお願いいたします。） |
| 1. 本募集を何で知りましたか？　（チェックを入れてください） |
| □ 「JAXAきぼう利用募集係＜jaxa@sci.scientific-direct.net＞」からの電子メール  （JAXAがクラリベイト・アナリティクス・ジャパン（株）提供のサービスを利用して配信）  □ JAXAのHP或いは電子メール等  □ 日本宇宙フォーラム(JSF)のHP或いは電子メール等  □ 上記以外の国立研究開発法人からの電子メール（法人名：　　　　　　　）  □ 関連学会のHP或いは電子メール（学会名：　　　　　　　　）  □ 所属機関事務からの案内  □ 知人からの紹介  □ その他（　　　　　　　　　　） |
| 1. 過去に応募実績がありますか？　（チェックを入れてください） |
| □ 今回が初めての応募である。  □ 応募実績がある。（□宇宙実験（□きぼう、□きぼう以外））　□公募地上研究、　□その他） |
| 1. 軌道上実験で取得済みのデータやサンプルを活用するアイデア、意見などを、ご自由にご記載ください。JAXAが過去に実施した実験については、   「https://humans-in-space.jaxa.jp/kibouser/subject/」を参照ください。 |
|  |